

①科目名	情報サービス演習1(演習)	②科目ナンバー	CL-LB0134-LS	③担当者名 (実務経験名)	非常勤講師 下川和彦 (図書館司書)	
④履修期	2年前期			⑤卒業単位		
⑥免許・資格	司書必修・学校司書必修 1単位					
⑦授業概要	図書館資料・情報及び職員・施設を活用したレファレンスサービス演習を行う。具体的レファレンス事例対応を通して、図書館の意義と社会的役割との理解を目指す。					
⑧ 到達目標	知識・理解	具体的事例対応を通してレファレンスサービスの方法を理解する。				
	思考・判断	質問内容に応じた情報資源やレファレンスツールの選択ができるようになる。				
	態度・興味・意欲	多くのレファレンス事例を経験することで、積極的なレファレンス対応への態度を身に付ける。				
	技能・表現	レファレンス対応と同時に、成果としてのレファレンス記録作成ができるようになる。				
⑨ 授業計画	ア) 授業内容			イ) 事前事後学習内容(予習・復習)	ウ) 時間 (時間/ 週)	
	1	オリエンテーション(レファレンスサービスとは)		本学e-learningサイト講義資料読込	1	
	2	レファレンスツール(参考図書)		本学e-learningサイト講義資料読込(予習・復習)	1	
	3	レファレンスツール(ネットワーク情報資源)		本学e-learningサイト講義資料読込(予習・復習)	1	
	4	情報検索技術		本学e-learningサイト講義資料読込(予習・復習)	1	
	5	事例研究①図書情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	6	事例研究②記事・論文情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	7	事例研究③言葉、用語情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	8	事例研究④統計情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	9	事例研究⑤歴史・人物情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	10	事例研究⑥地名・団体情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	11	事例研究⑦法律・判例情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	12	事例研究⑧地域情報		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	13	事例研究⑨発信型情報サービス		レファレンス課題処理記録票提出	1	
	14	レファレンスサービスに関する著作権		本学e-learningサイト講義資料読込(予習・復習)	1	
	15	レファレンスサービスのこれから		本学e-learningサイト講義資料読込(予習・復習)	1	
⑩ 成績評価方法		知識・理解	思考・判断	態度・興味・意欲	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○		○	80%
	課題	○	○		○	10%
	実技					
	受講態度			○		10%
	その他					
⑪フィードバックの方法	レファレンス処理記録票を使って、事例ごとに処理手順、回答についてのフィードバックを行う。					
⑫教科書	無。毎回講義資料作成、配布。					
⑬参考書	『れふあれんす百題晰』槇盛可那子・樋渡えみ子、日本図書館協会、2021年 その他授業時適宜紹介。					
⑭アクティブ・ラーニング	授業時に質問事例提示。インターネット情報資源を中心に回答作成。図書館資料事例は、翌授業時に回答記録票提出し、事例研究。					
⑮ICT活用	fwjc-online上に講義資料、及びレファレンス課題アップロード、回答処理記録票もonline提出。					
⑯メッセージ・備考	レファレンス課題回答処理記録票は必ず提出すること。市立図書館司書としての実務体験を生かした授業を行う。					
⑰関連科目	情報サービス演習2、情報サービス論、情報資源概論、図書館サービス概論など。					